

崇広中だより

TEAM SUKO 2025-2026

No.12 2026.03月号
発行者 崇広中学校長

卒業おめでとう！ ~チームSUKOからの旅立ち~

3月12日(木)第78回の卒業式を挙行し、133名が巣立ちました。主人公一人ひとり凜とした姿で卒業証書を受け取り、代表の「別れのことば」、「旅立ちの日」の歌声・ハーモニーが会場に響き合いました。1・2年生は教室でライブ配信を見ながら、代表が式場に入り「おくる言葉」を伝えました。その後、各教室で担任が最後の授業を行う間、保護者の皆様には「思い出ビデオ」をみていただきました。最後に1・2年生と教職員の長い長い花道に保護者の皆さんも加わり、卒業生を見送りました。母校・崇広中を旅立つ皆さんの輝かしい未来を祈念しています！



おくることば

まだ見ぬ未来で、さらなる成長を遂げるために、私たちは自分自身を信じることを忘れず、新たな道へと歩き出します。
【別れのことばより】



卒業生の未来に幸多かれ！



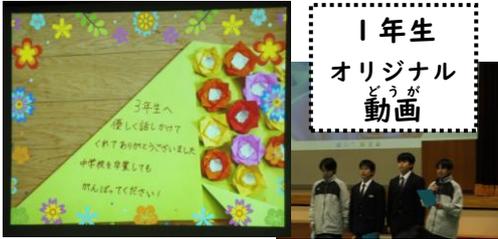
旅立ちの日♪



裏面あり

せい と かいしゅさい こころあたたか ねんせい おく かい
生徒会主催で心温まる3年生を送る会に！

先月20日（金）に、1、2年生が3年生に感謝を込めて「それぞれの役割で、さまざまな場面で」力を合わせて準備し、三送会を創り出してくれました。3年生の入場から始まり、2年生がメッセージと歌（合唱）を、1年生がメッセージと寄せ書き花束の動画を発信しました。生徒会執行部がクイズ企画で先生たちの学生時代の写真も登場させ盛り上げるなど、心温まる三送会になりました。最後に「3年生の思い出ビデオ」上映会を行い、3年生代表が1、2年生に思いを託しました。



1年生
オリジナル
動画



2年生合唱「大切なもの♪」

盛り上がった生徒会企画



3年生思い出ビデオ上映会 南中ソーラン

1年生聞き取り学習「大きい災害から考えること」

今月、本校スクールカウンセラーである木村淳裕さんから、ご自身が災害派遣に参加したときに出会った中学生との交流を通して感じたこと、みんなで考えたいこと、大切にしたいことなどをお話いただきました。

「命や家族は当たり前にあるものではない。かけがえのないものであるから大事にしよう」等日々の生活につなげる応援メッセージをいただきました。



本年度最後のヒューマンライツサークル -先輩からのバトン-



3月4日（水）、本年度最後のヒューマンライツサークルがありました。「お楽しみ会」をかねて、みんなで1年間を振り返りました。卒業を控えた3年生から、1、2年生に向けてメッセージが送られました。「みんなで話をしたり、ヒューマンフェスタで活動したりして素敵な思い出に

なった」「人権について知るだけでなく、それを伝えてほしい」「これからも何でも話せるこの場を大切にしてほしい」等3年生一人ひとりから、自分の経験と重ねて熱い思いが伝えられました。真剣なまなざしで聞き入る、1、2年生の表情が印象に残りました。

2025年度も、あとわずかとなりました。保護者、地域の皆様には、本年度も、本校の学校教育推進にご理解、ご協力をいただき、たいへんありがとうございました。来る2026年度も、どうぞよろしくお願ひします。

